



若手女性医師学術奨励賞

令和5年6月3日学術奨励賞授賞式
JPタワー名古屋ホール&カンファレンス

愛知女性医師の会では、令和4年度若手女性医師への支援の一端として研究活動における奨励賞を公募し、8名の先生方より応募をいただきました。応募された研究は甲乙つけ難い充実した内容であり、選考一同、応募された先生方の研究に心より敬服と尊敬の念を抱きました。選考委員会で慎重に選考を行い、名古屋大学附属病院消化器内科前田啓子先生、一宮西病院乳腺・内分泌外科鈴木瞳先生を選出しました。



小出会長との記念撮影



前田 啓子先生

鈴木 瞳先生



懇親会参加された先生方

愛知女性医師の会学術講演後に集合写真が撮れませんでしたので、講演会終了後に開催された懇親会で参加された先生方で記念撮影しました。

第3回若手女性医師学術奨励賞も昨年同様共催メーカーの協力でハイブリッド形式で開催しました。先生方のこれからのご活躍を祈念します。

第4回若手女性医師奨励賞を、2023年12月現在45歳以下の愛知県在住ないし勤務医師で2022年～2023年の研究論文を公募します。

第3回より、公益社団法人愛知県医師会後援となっています。

若手女性医師学術奨励賞授賞講演

1. 腸管上皮細胞の感染防御機構の解明
名古屋大学大学院医学研究科 消化器内科学
前田 啓子先生
2. がん患者における
新型コロナウイルスワクチン接種
一宮西病院 乳腺・内分泌外科
鈴木 瞳先生

特別講演

健康寿命日本一の名古屋をめざして
～高血圧パラドックス解消～

名古屋市立大学医学部附属みらい光生病院
副病院長 循環器内科学分野教授
山下 純世先生

